

様式 5

平成30年度 学術振興基金助成による成果報告書

平成31年3月15日

学 長 殿

所属部局・職名 人間発達文化学類・教授

申 請 者 名 角間陽子

助成事業の区分 (該当するものに○印)	○研究協力に関する事業 (学術出版・叢書・学会等運営 <u>学会参加</u>) 学術振興に関する事業 (学生・事務職員・その他の特別事業)
事業名	日本家庭科教育学会第61回大会
事業実施期間	平成30年7月7日(土)～平成30年7月8日(日)
成果の概要	<p>茨城大学教育学部(水戸市)で開催された上記事業に参加し、「生活経営力の育成における生活資源を活用した主体的・協働的な学びの有効性」の研究発表(ポスターセッション)を行った。</p> <p>主体的・協働的な学びの難易度についての指摘や生活資源を社会的に活用したアクティビティの具体的な内容等についての質問があり、今後の研究の推進に向けて有益な示唆を得ることができた。</p>